

STAX

SR-1 (LAMBDA)

**SR-5**

エレクトロスタティックイヤースピーカー

¥12,000

このモデルの原形SR-1こそが世界で最初のコンデンサーヘッドフォンでした。以来20年間にわたって磨きあげられた音のバランスの良さの中に、特性やスペック競争を超えたオーディオスペースを実感していただけたことでしょう。

SR-40/50

※写真はSR-50です。

SR-40

エレクトレットイヤースピーカー

¥11,000

スタックス初のエレクトレット型。スタックスに蓄積されたノウハウと精密加工技術がエレクトレット型のクオリティを上級機に劣らない水準にて引き上げています。

SR-50

密閉型エレクトレットイヤースピーカー
¥9,800

コンデンサーイヤースピーカーはその誕生時点で既にオープンエアタイプだったわけですが、これはおそらくコンデンサー型初めての密閉型。特にナマロック時にはコンデンサー型独特の分解能の良さとあいまって実力を発揮します。

エレクトロスタティックイヤースピーカー
¥28,000

SR-Σの開発過程で得られたノウハウをフルに生かして完成。耳の形のあるがままに生かす小判型の発音ユニットと耳を押さえつけないデザインが、ヘッドフォンの新世代の誕生を告げます。

パノラミックサウンドイヤースピーカー
¥38,000

音の自然な響きを求めて生まれたその独特的な形状が、それまでのヘッドフォンでは得られなかつた音場空間を創造します。

SR-X/MK3

エレクトロスタティックイヤースピーカー

¥23,000

極めてシビアな音質チェック用として限りない分解能と透明度を追求したモデル。音を見る高解像力接写レンズとも呼びたい製品です。

これほどの音がスピーカーで出せるだろうか？

——大変高価なヘッドフォンだが、それだけの価値があるのだろうか？ 私はYESと言わざるを得ない、と言うのもスピーカーではめったにない迫真性(Realism)を提供してくれたからである。この迫真性は他のヘッドフォンでは絶対と言って良い位、得られないものであると私は考える——。イギリスのオーディオ専門誌でスタックスのイヤースピーカーについて厳しいテストの結果、以上のようなリポートが掲載されました。これこそスタックスがあえてヘッドフォンと呼ばずに“イヤースピーカー”と命名した意図であり、SR-1から出発し、SR-3、SR-5、SR-X、SR-X/MK3そしてSR-Σ、これらスタックス20年の歴史を彩る製品群の中に貫かれている基本理念です。

そしていま、このSRシリーズにSR-Σの空間表現とSR-X/MK3の分解能をあわせもってあたかも音楽がいまその一瞬一瞬にはじめて生まれ出るような新しい音のイヤースピーカーが誕生しました。SR-Λ(LAMBDA)です。

これほどの音、スピーカーで出せるでしょうか？

SRA-12S

プリアンプ(イヤースピーカー用A級パワーアンプ内蔵)
¥72,000

**SRM-1**

スタックスイヤースピーカー専用ドライバユニット
¥35,000



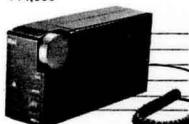
オールFET-DCAンプ構成のプリアンプ部は特にイヤースピーカーを念頭においていたクオリティ高い設計となっています。イヤースピーカー用として設計されたので音の純度を汚すトーンコントロール等の回路がないことが逆にメリットとなる高透明度プリアンプです。

SRD-7

イヤースピーカー用アダプター
¥9,000

**SRD-X**

イヤースピーカー用アダプター
¥14,000

**SRD-6**

イヤースピーカー用アダプター
¥6,000



イヤースピーカーをプリメインアンプの出力端子とスピーカーシステムとの間に接続してイヤースピーカーが楽しめるマッチングトランス使用のアダプター。イヤースピーカーとスピーカーシステムを瞬時に切り替えるスイッチがついています。

スタックス工業株式会社

製品についてのお問い合わせは
TS. 88 係と明記の上、下記までどうぞ
〒171 東京都豊島区雑司ヶ谷1-25-5 Tel.03-981-7227